

2020年12月9日
SOMPOホールディングス株式会社
GROOVE X 株式会社

GROOVE X との資本・業務提携 ～高齢化社会における「人とテクノロジーの共生」に向けて～

SOMPOホールディングス株式会社（グループ CEO 取締役代表執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」と）、家族型ロボット『LOVOT（らぼっと）』を開発するロボット開発ベンチャー・GROOVE X 株式会社（代表取締役社長：林 要、以下「GROOVE X」）は、先進テクノロジーによって高齢者とその家族の暮らしに安心・安全を提供し、豊かな高齢化社会の実現を共に目指すことを目的とする業務提携契約を締結しました。併せて、SOMPOホールディングスは、GROOVE X が行った第三者割当増資の一部を引き受け、出資したことをお知らせします。

1. 背景・目的

少子高齢化と家族形態の変化を背景に、高齢者のみの世帯数や高齢者の一人暮らし世帯数は増加しており、高齢者の安心・安全な生活の継続に向けた支援の必要性が高まっています。一方、高齢者の孤独や家族介護者の精神的な疲労は社会問題となっており、利便性の充足だけではない心の豊かさの重要性が再認識されています。

SOMPOグループは、「高齢者の尊厳を確保した、より安心・安全な介護サービス、介護予防サービス」をビジョンに掲げる介護事業会社・SOMPOケア株式会社（以下「SOMPOケア」）を通して、介護を必要とする高齢者とその家族の多様なニーズに応える事業を展開しています。また、グループ全体で認知症に関する社会的課題に注目し、「認知症に備える・なってもその人らしく生きられる社会」を目指す「SOMPO認知症サポートプログラム^{※1}」を展開しています。

GROOVE X は、「人間とロボットの信頼関係を築き、生活を潤いと安心で満たす存在をつくる」をビジョンとするロボット開発ベンチャーであり、センサとAIを高度に組み合わせたエモーショナルロボティクス^{※2}によって類い稀な生命感を備えた家族型ロボット『LOVOT』を開発・販売しています。

SOMPOグループの高齢化社会に対する取組みとGROOVE Xの技術の融合により、従来の介護サービスの提供やテクノロジーの活用とは異なるアプローチで高齢者とその家族の生活支援を実現し、「人とテクノロジーの共生」による新たな暮らしの創造を目指します。

※1 「SOMPO認知症サポートプログラム」については、2018年7月19日 付リリース『「SOMPO認知症サポートプログラム」の展開について』をご参照ください。

https://www.sompo-hd.com/~media/hd/files/news/2018/20180719_1.pdf

※2 愛する力を引き出すために開発されたプロダクト / マテリアル / 自律的ビヘイビアからなるロボットテクノロジー。エモーショナルロボティクスは、GROOVE X の登録商標です。

2. 資本・業務提携の概要

このたびSOMPPOホールディングスとGROOVE Xは、業務提携基本合意書を締結し、高齢者の生活支援と認知症ケアを対象に、『LOVOT』を用いたソリューションの共同開発を開始します。具体的には、SOMPPOホールディングスが運営する、「人間」と「テクノロジー」の共生による新しい介護のあり方を創造するプロジェクト「Future Care Lab in Japan^{※3}」とGROOVE Xが連携し、見まもりをはじめとする高齢者の生活支援における『LOVOT』の活用や、認知症の方を対象とする『LOVOT』を用いたケアの効果実証を行う予定です。

また、業務提携に基づく共同開発の推進とGROOVE Xの事業成長の支援を目的として、GROOVE Xが実施した第三者割当増資を引き受け、出資を行いました。

今回の資本・業務提携に先立って、SOMPPOケアが運営する介護付きホーム「SOMPPOケア ラヴィーレ駒沢公園」では、2020年1月から『LOVOT』を導入し、施設内でのコミュニケーションの活性化や入居者の方々の心身の状態の変化を実証評価しました。誰もがコミュニケーションを楽しめる『LOVOT』は、現在ではホームの一員として親しまれており、「入居者の方々の活動が活発になった」「表情が豊かになった」などの変化が確認されています。

※3 SOMPOグループがプロデュースする未来の介護プロジェクト。ICT・デジタル技術を積極的に活用した「人間」と「テクノロジー」が共生する新しい介護のあり方を創造し、より少ない負担で質の高い介護サービスを提供できる、持続可能な介護事業モデルの構築を目指す研究開発を行っています。



「SOMPPOケア ラヴィーレ駒沢公園」での『LOVOT』導入の様子

3. 今後について

SOMPPOホールディングスとGROOVE Xは、本提携を通じて、高齢化社会におけるお客さまの多様なニーズに応える新たな価値を創造・提供し、『安心・安全・健康』に支えられた豊かな暮らしと社会の発展に向けて取り組んでいきます。

4. 関係者コメント

SOMP Oホールディングス 介護・ヘルスケア事業オーナー 執行役 笠井 聡

GROOVE X との資本・業務提携に大いに期待しています。高齢者の生活のご支援においては、身体・栄養・環境面のサポートに加え、愛着・孤独・癒しといった人の感情に寄り添うサポートも非常に重要です。『LOVOT』とそれを産み出した GROOVE X は、テクノロジーによるその実現可能性を世界に示す稀有な存在といえます。GROOVE X と共同で、「人間」と「テクノロジー」が共生するあたたかい未来の創造に取り組んでまいります。

GROOVE X 代表取締役社長 林 要

超高齢化社会で『安心・安全・健康』に生活いただくための幅広い商品・サービスを提供している SOMP Oホールディングスと資本・業務提携の合意に至り、大変うれしく思います。弊社は『LOVOT』が高齢者の生活支援の面で大きなポテンシャルを持っていると考えています。

『LOVOT』がいるだけで発話や歩行といった活動量の増加を促すことや、遠隔地のご家族による見まもり機能の活用など、既に好評をいただいています。今後は、このような機能を高齢者向けに拡充するため、その分野での豊富な知見を有する SOMP Oホールディングスと共に研究開発を進め、日本発の新産業として世界に発信していきたいと考えています。

【参考】

SOMP Oホールディングスについて

(1) 会社名	SOMP Oホールディングス株式会社
(2) 事業内容	損害保険会社、生命保険会社その他の保険業法の規定により子会社等とした会社の経営管理およびこれに附帯する業務
(3) 設立日	2010年4月1日
(4) 本社所在地	東京都新宿区西新宿1-26-1
(5) 代表者	グループ CEO 取締役代表執行役社長 櫻田 謙悟

GROOVE X について

(1) 会社名	GROOVE X 株式会社
(2) 事業内容	LOVE をはぐくむ家族型ロボット『LOVOT』開発事業
(3) 設立日	2015年11月2日
(4) 本社所在地	東京都中央区日本橋浜町3-42-3 住友不動産浜町ビル
(5) 代表者	代表取締役社長 林 要

以上